

通学経路調査の記録

<上牧中学校～片岡台1丁目>



令和6年（2024年）11月
上牧町教育委員会事務局
教育総務課 学校適正化係

1 | 概要

実施日時	令和5年(2023年)7月31日 13:57~15:47
気候状況	天候：晴れ（時々曇り）、気温：33~35℃
ルート	上牧中学校東通用門～片岡台1丁目(河合町との境界)※約2.9km
諸条件	・ローラー距離計にて距離を実測する ・各自7~8kg程度の荷物を背負う
参加者	・上牧町教育委員会事務局 教育総務課 日高、神崎 ・上牧中学校 校長 福仲委員 ・上牧第二中学校 校長 西浦委員

2 | 総括

炎天下のなか実際に歩いてみた率直な感想は、「想像していたよりも暑い」です。出発からしばらくすると汗が流れだしたものの、夏季における日本特有の高い湿度も相まって身体から熱が放出されにくく、**熱中症の危険性**を感じました。出発から1,500m地点（友が丘付近）と2,900m地点（片岡台1丁目端）で水分補給を行いました。実際に生徒が通学することを想像しますと、

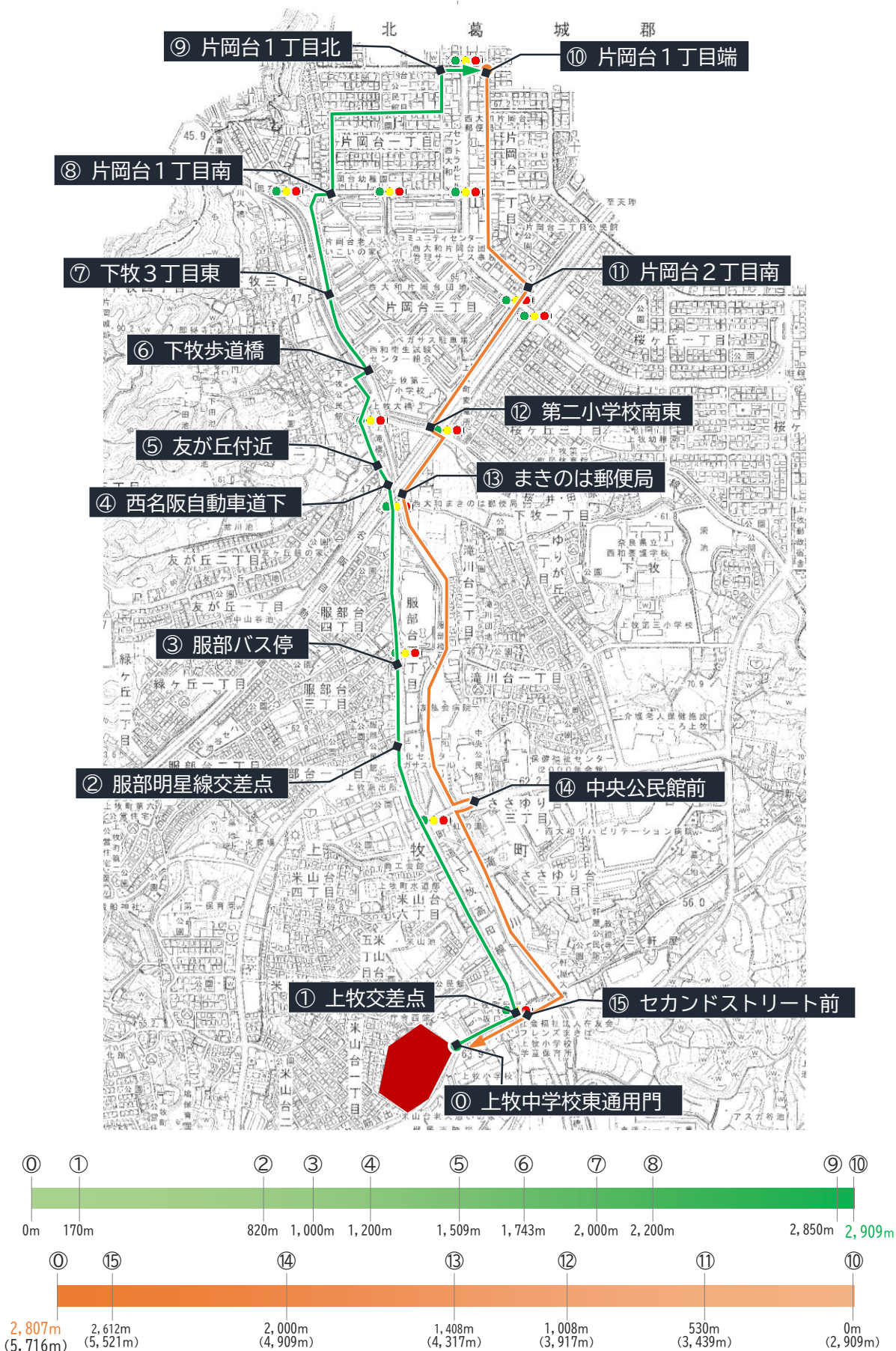
- ・ **生徒たちはしっかりと適時休憩をとるのだろうか**
- ・ **飲み物を忘れた場合にどうするのだろうか**
- ・ **登校後に制服が汗でびしょびしょになるのではないかな** 等

が懸念されるところであり、特に体力面に不安がある生徒において熱中症のリスクが非常に高まることが考えられます。

実際の距離感については、夏季以外において徒歩通学することに大きな問題は感じなかったものの、7~8kgの荷物を背負って歩いてみると想定以上に時間がかかり**（約55分）**しました。今回の調査では、途中、危険箇所の撮影や距離の計測等も行いながらの時間計測であったことから、**実際には45~50分程度が所要時間**として考えられますが、単純なWEB計測の所要時間（通学部会資料N0.3：35分）で通学することは困難であることが分かりました。今回の調査ルートを例にすると、往復で約90~100分程度は通学に必要な時間となり、その分、**生徒たちが家庭学習等に充てる時間は削られることとなります。**

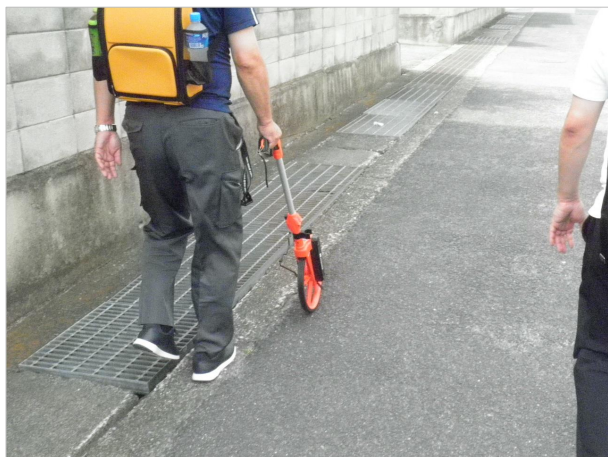
これらのことを踏まえ、上牧中学校東通用門からの**実測距離が概ね2,500mを超える地区に居住する生徒たちには、徒歩通学以外の手段を選択できるよう対応が必要**と考えます。

3 | 詳細ルート（地点別の実測距離）



4 | その他の記録

(写真：友紘会病院前付近)



ローラー距離計を転がしながら実測。

(写真：上牧町商工会前付近)



各自、7～8kgの荷物をリュックに入れて。

(写真：西名阪自動車道下交差点)



歩道幅・舗装状態に懸念あり。

(写真：下牧歩道橋付近)



歩道橋下に横断歩道なし。

(写真：ウエルシア薬局⇒第二小学校方向)



街灯不足。夜間に再確認必要。

(写真：町道下牧高田線歩道(片岡台3丁目傍付近))



街灯不足。夜間に再確認必要。
雑草も多く、自転車とすれ違えない。

(写真：町道下牧高田線歩道(片岡台3丁目傍付近))



植栽・雑草により歩道幅が狭い。

(写真：町道下牧高田線(三叉路付近))



片岡台1丁目・下牧3丁目からの横断ポイントについて確認必要。

(写真：片岡台1丁目内)



勾配あり。

(写真：片岡台1丁目北)



ここまで 約55分(休憩・撮影しながら)。

(写真：片岡台2丁目内)



(写真：片岡台3丁目付近(西名阪自動車道横))



車の通り抜けができないことから、比較的安全な経路であった印象。

(写真：まきのは郵便局付近(一方通行道路))



歩道幅が狭い。

(写真：まきのは郵便局⇒滝川遊歩道)



歩道がなく、出合頭の事故が懸念される。

(写真：滝川遊歩道)



車両通行がなく安全な印象。
※滝川台2丁目・中央公民館前で車道横断必要

(写真：上牧交差点)



ガードレール等の対策多数あり。

5 | 今後の調査ルート

- ・ 上牧中学校東通用門 ～ 松里園地区
- ・ 上牧中学校東通用門 ～ 金富・梅ヶ丘地区（香芝市経由ルート）